

自治会だより

2015年2月25日発行 (14-5)

発行責任者：広瀬新平 (042-444-3539)

交通死亡事故連続発生で市に申入れ

滝山中央通りと西中通りの交差点（菓子処あかぎ前）で2月5日（木）、滝山公園



（事故場所に供えられた花）

南交差点（シニアライフ横）で2月6日（金）、いずれも自転車で横断歩道を渡ろうとした高齢者が貨物車と衝突、死亡するという重大事故が連続して発生しました。

2月9日、自治会として市に安全対策を申し入れました。市は、警察（警視庁本庁）・市・運送業者の3者で現場調査をし、滝山公園南交差点については①歩行者用信号の設置②左折注意の立て看板設置③横断歩道表示の是正の3点について検討することになった、と回答。また、工事中はガードマンの増員、当分、田無警察のパトロール強化等の対策をとることにしたとのことです。

なお、自治会として、事故現場だけでなく、第7分団前通りの速度規制対策（路側帯のカラー化など）、同道路と旧大道幼稚園横の通りの防犯灯の設置についても安全対策として再々度申し入れました。

高い防災意識 ー 防災懇談会で意見交換(1/28)

1月28日「味の民芸」において、11人が参加し、昨秋実施した「防災アンケート」について、自主防災組織として改めて分析、今後の防災対策を話し合いました。

〈アンケートからわかること（一部）〉

- ① 60歳以上の一人暮らしの人が28人、日中70歳以上で一人だけになる家庭が48世帯もある。
- ② 災害時の備えとして、飲料水、食料、携帯ラジオ、懐中電灯・ろうそくは半数以上の家庭で備えており、簡易トイレも24%もの家庭が用意している。
- ③ 災害時の避難では、他からの支援を希望する人が70%、一方ほとんどの人が支援を必要とする人には手を差しのべたいとしている。

〈この結果をから〉

隣・近所という身近なところで、日頃からもっと気楽に話し合いができる関係を作っていきたいという意見が多く出ました。具体的活動については、次年度に向け

〈裏面へ〉

てさらに検討していくことになりましたが、①つばき公園に**防災倉庫**を設置できる見通しがあること②西中を避難所とする近隣の自治会等と**共同の取り組み**の可能性がでてきたこと等の前向きな環境を生かしていこうとなりました。

お願い

防災アンケートの回答では、東日本大震災や阪神淡路大震災等で現地に行ってボランティアをされた方が6人いらっしゃいます。ご家族を含めるともっといらっしゃるのではないのでしょうか。

この「自治会だより」に体験談を掲載していただけないかという要望があります。ぜひお願いします。投稿していただける方は、広瀬までご連絡下さい。

共同の取り組み確認－西中を避難所とする地域の連絡会発足

2月1日、滝山団地第2住宅集会所で「西中学校を避難所とする地域連絡会」が発足しました。11の自治会・住宅管理組合が集まり、災害時の避難所の開設・運営を



円滑に進めるために、日常的な連絡・交流を深め、できることから共同の取り組みも行おうと確認しました。市の防災防犯課、西中学校、青少協からも激励の挨拶を受けました。また、ひとあし先に取り組みを進めている七小を拠点とする連絡会からの報告もいただきました。

前沢四丁目自治会としても積極的に参加することとし、連絡会の代表に広瀬会

長を出すこととしました（副代表は滝山1・2丁目自治会会長の酒井氏）。

第1回の事業として、3月23日（月）15時、西中での「**地域防災学習交流会**」を開催します。追って回覧でお知らせしますが、ぜひ多くの方の参加をお願いします。

■ **交通安全見守り** ■ 4月6日（月）、7日（火）、8日（水）7:45～8:15
新学期です。初登校する新1年生もいます。滝山団地入口バス停と危険な滝山公園南交差点の2ヵ所で登校児童の見守り・指導を行います。ぜひご参加ください。

■ **遊歩道清掃** ■ 3月1日（日）9:00～9:30（ポリ袋ひとつで気軽に参加を）

自治会への要望アンケート

「自治会としてこのようなことをやったらよい」という要望を添付のアンケートにお書き下さい。次年度計画に生かしたいと思います。

「自治会だより特集号」への原稿を

3月で自治会結成45年です。記録を残すために「自治会だより特集号」を作成することになりました。会員の皆さまにも「このまちに暮らして」というテーマで原稿をお願い致します。

（詳細は添付の用紙に）。